

土砂災害から身を守るために知っていただきたいこと

国土交通省水管理・国土保全局砂防部

土砂災害から身を守るために、台風や大雨の際は、**土砂災害に注意しましょう**
土砂災害は、予測の難しい災害ですが、土砂災害から身をまもるために国民の皆様を知っていただきたい
3つのことをお知らせします

台風や大雨に備えて

① お住まいの場所が、土砂災害警戒区域か確認する。

- 土砂災害のおそれのある区域は土砂災害警戒区域等として指定されています。
- 日頃から、お住まいの場所が土砂災害警戒区域に指定されているか、ハザードマップポータルサイト (<https://disaportal.gsi.go.jp/>) で確認しておきましょう。詳しくは、お住まいの都道府県または市町村に問い合わせください。

※ 土砂災害警戒区域等の区域外でも土砂災害が発生することがあります。付近に「がけ地」や「小さな沢」などがある場合は、十分に注意しましょう。

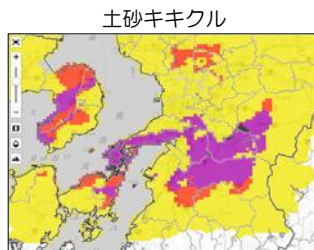


土砂災害警戒区域

雨が降り始めたら

② レベル4土砂災害危険警報や土砂キキクル、雨量の情報に注意する。

- 大雨により土砂災害発生の危険度が高まると、避難指示判断の目安となる「レベル4土砂災害危険警報」が発表されます。
- 雨が降り始めたら、雨量だけでなく、レベル4土砂災害危険警報や土砂キキクル、都道府県の土砂災害危険度情報を確認しましょう。
- レベル4土砂災害危険警報：
<https://www.ima.go.jp/bosai/map.html>
- 土砂キキクル：<https://www.ima.go.jp/bosai/risk/>
- 各都道府県ウェブサイトへのリンク集：
<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo-ken-link.html>
- 都道府県によっては、レベル4土砂災害危険警報を携帯電話等に自動で連絡するサービスも提供されています。積極的にご活用ください。



土砂キキクル

出典：気象庁



テレビ報道

出典：政府広報オンライン

豪雨になる前に

③ 大雨時やレベル4土砂災害危険警報が発表された際には速やかに避難する。夜間に大雨が予想される際は暗くなる前に避難する。

- 土砂災害警戒区域にお住まいの方は、大雨の際には遅くとも、レベル4土砂災害危険警報の発表や避難指示の発令があった時点で、近くの避難所などの安全な場所へ速やかに避難しましょう。
- 避難所への移動が困難なときは、近くのRC造などの堅牢な建物の、可能な限り上層階へ避難すること考えられます。
- 夜間に大雨が予想される際には、暗くなる前に避難をすることがより安全です。
- レベル5土砂災害特別警報が発表されているなど、すでに危険が迫っている場合は、溪流との高低差がある比較的高い場所や、建物内の斜面と反対側にある可能な限り上層階など、少しでも安全な場所へ直ちに移動しましょう。



避難訓練の状況